

# 発災対応型訓練 緊急時行動マニュアル 初動対応編



**緊急地震速報**  
震度5強以上

全館放送

**入る場合**  
揺れがくる前に身の安全の確保

**入らない場合**  
揺れを感じたら身の安全の確保

- ・揺れがおさまるまで身の安全確保をして待機。むやみに移動しないで下さい。
- ・廊下などでは、なるべく広い場所に移り、靴などで頭部を守ります。
- ・大きな揺れがおさまるまでに、例えば**首都直下型地震：30秒**、**東海地震(長周期地震)：5~6分**。
- ・高層階では**横揺れが南北方向で最大1m程度(直下地震)**になることもあります。
- ・**建物が倒壊する危険はほぼありません。**パニックにならないようにしましょう。

発生直後 高層棟 階 学科系 指定避難階： 階 作成： 年 月 日 担当：

5~10分

① 役割分担

リーダー ( ) 発災対応 ( )  
記録 ( ) 情報収集 ( )

※**学科事務室階**はフロアリーダーが学科リーダーを兼任。  
※リーダーが不在・負傷した場合は代行ルールに従う。  
※**リーダー以外の代行はリーダーがその場で指名**

※教職員は各フロア事務室前(事務室がないフロアはラウンジなど)に参集して、役割分担を行う

- リーダー** : フロア全体への指示・対応、を行う。学生などに訓練に参加するよう呼びかけを行う。記録担当と協力してフロアの被災状況をまとめる
- 発災対応担当** : 発災対応型訓練における学生参加呼びかけを行う。自らも各種発災対応にあたる
- 記録担当** : フロア内の被災状況などの記録を記録用紙に書き込む。リーダーと協力して行き、情報が重複しないように十分に注意する。
- 情報収集担当** : 発災対応を行いながら、フロア内にある被災箇所を探す。全部屋をチェックして、人が残っていないか確認を行う。被災箇所はリーダー、記録担当に報告する。

② 非常電話の確認 → 非常電話の受話器が外れていないか確認 → 外れていたら戻す

担当: 情報収集担当 ※どこか一か所でも受話器が外れていると全ての階の非常電話がつながらなくなります。蓋を開けて、確実に外れていないか確認して下さい。  
※高層階は各フロア2か所に非常電話が設置されています。必ず両方の受話器が外れていないことを確認して下さい。

10~30分

③ 発災対応

※学生・教職員に自分の周囲を確認して、被災看板を発見したら看板の指示に従って行動をするよう呼びかける

担当: リーダー  
発災対応担当  
記録

**火災看板**

※看板に指定されている消火器の数を集めて下さい。  
※看板に向かって消火器のホースをかまえて下さい。(消火器のピンは絶対に抜かないで下さい)

**負傷者**

※看板に指定されている物を集めて下さい。  
※負傷者は**介助者をつけて、西側非常階段(京王プラザホテル側)を使用して1階に搬送して下さい**

**閉じ込め**

※救出に必要な緊急脱出セットを看板の前に持ってきて下さい。  
※記録用紙1を使用

※記録担当は1つ発災(看板)におよそどのくらいの時間がかかったのか記録して下さい。

④ 状況確認

※発災対応と同時にフロア内の被災箇所を確認して下さい。  
※被災看板を発見したら、場所と被災内容を記録担当に報告して下さい。 ※記録用紙を使用

担当: 情報収集担当  
※系列学科の事務室階リーダーに担当フロアの被災状況を報告する

担当: リーダー

30分~

⑤ 避難

※避難を開始することをフロア内の人に通達して、避難を開始する。避難する際に学科名簿を持ち出すこと

担当: リーダー

※フロア内に人が残っていないか最終チェックを行う

担当: 情報収集担当

※原則: 奇数階→西側非常階段(京王プラザホテル側)  
偶数階→東側非常階段(郵便局側)

⑥ 安否確認

※学科の学生名簿をもとに安否確認を行う  
※系列学科の被災状況と安否確認情報を災害対策本部に通達する ※安否確認用紙を使用

担当: 学科事務室階リーダー

① 代行ルール(リーダーの代行者リスト)  
リーダー: ①教員 ②事務職員 ③院生 ④学部生

フロアリーダー(事務室階は学科リーダー)代行者リスト	
1.	
2.	
3.	
4.	
5.	

② 火災消火活動に有効な物、設置場所

有効な物	設置場所
1. 屋内消火栓	
2.	
3. 消火器	
4.	
5.	

④ 応急救護・救出のための備品保管場所  
保管倉庫の鍵の管理者、マスターキーの保管場所

救護用品・救出用品など	設置場所、保管場所
1. 緊急脱出セット	
2. 救急箱	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	
11.	
12.	
13.	
14.	
15.	
16.	
17.	
18.	